



2027年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（非連結）

2026年10月28日

上場会社名 株式会社JAFCO

上場取引所 東

コード番号 8595

URL <https://www.jafco.co.jp>

代表者 （役職名） 取締役社長 （氏名） 三好 啓介

問合せ先責任者 （役職名） コーポレートオペレーション部 管理グループリーダー （氏名） 古賀 慎二 TEL (050) 3734-2025

半期報告書提出予定日 2026年11月12日

配当支払開始予定日 2026年11月26日

決算補足説明資料作成の有無：有

決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2027年3月期第2四半期（中間期）の業績（2026年4月1日～2026年9月30日）

（1）経営成績（累計）

（％表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		中間純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2027年3月期中間期	5,968	—	1,570	—	1,498	—	1,488	—
2026年3月期中間期	—	—	—	—	—	—	—	—

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期中間期	28.27	—
2026年3月期中間期	—	—

（注）当社は、2026年1月7日公表の「非連結決算への移行に関するお知らせ」に記載の通り、2026年3月期第3四半期より連結決算から非連結（個別）決算へ移行しております。そのため、2026年3月期中間期の経営成績（累計）及び対前年中間期増減率は記載しておりません。

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	％	円 銭
2027年3月期中間期	159,062	134,729	84.7	2,558.50
2026年3月期	157,856	134,113	85.0	2,548.70

（参考）自己資本 2027年3月期中間期 134,729百万円 2026年3月期 134,113百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	66.50	—	66.50	133.00
2027年3月期	—	66.50			
2027年3月期（予想）			—	66.50 （最低額）	133.00 （最低額）

（注1）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

（注2）2026年3月期の配当から、年間配当金額をDOE（前期末株主資本に対する年間配当金額の割合）6％と配当性向50％のいずれか大きい金額とすることとしました。また、中間配当につきましては、DOE3％を基準とし、期末配当につきましては、上記方針に基づき算定した年間配当金額から中間配当額を控除した金額にて実施する予定です。

3. 2027年3月期の業績予想（2026年4月1日～2027年3月31日）

当社はその事業特性から株式市場並びに新規上場市場の影響を強く受け、収益水準の振幅が大きくなるため、業績予想を合理的に行うことは困難であります。従って業績予想は行わず、四半期決算及び中間決算の迅速な開示をすることとしております。

※ 注記事項

(1) 中間財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（中間期）

2027年3月期中間期	54,250,000株	2026年3月期	54,250,000株
2027年3月期中間期	1,590,462株	2026年3月期	1,629,906株
2027年3月期中間期	52,632,156株	2026年3月期中間期	53,733,096株

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（決算補足説明資料の入手方法について）

決算補足説明資料は2026年10月28日に当社ウェブサイトに掲載予定であります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当中間期の経営成績の概況	2
(2) 当中間期の財政状態の概況	6
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	6
2. 中間財務諸表及び主な注記	7
(1) 中間貸借対照表	7
(2) 中間損益計算書	9
(3) 中間キャッシュ・フロー計算書	10
(4) 中間財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(中間貸借対照表に関する注記)	11
(中間キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	11
(セグメント情報等の注記)	12
(有価証券に関する注記)	12
(収益認識関係)	13
3. 当社が運用するファンド全体の状況	14
(1) 投資実行額、投資残高及びIPO（新規上場）の状況	14
(2) ファンドの設立の状況	15

1. 経営成績等の概況

(1) 当中間期の経営成績の概況

当中間会計期間の当社の業績は、売上高5,968百万円、営業利益1,570百万円、経常利益1,498百万円、中間純利益1,488百万円となりました。

また、当中間会計期間において、当社の投資先の新規IPOがベンチャー投資において2社あり、M&Aによる主なEXIT実績として、バイアウト投資において1社株式譲渡をいたしました。一方で、キャピタルゲインは前事業年度の水準を下回って推移しました。

なお、当社は、当社の連結子会社であるJAFCO Investment (Asia Pacific) Ltd (現JIF Capital Ltd.、以下、「JIAP」)を2025年10月に、当社の非連結子会社であるJAFCO America Ventures Inc. (投資業務は「Icon Ventures」名で運営。以下、「Icon」)を2026年1月に譲渡完了いたしました。また、当社の連結子会社であるジャフコ コンサルティング株式会社(以下、「JCC」)は重要性が乏しいため、前第3四半期末をもって当社の連結範囲から除外いたしました。

JIAP及びJCCの連結除外により、当社の連結子会社はなくなったため、当社は前第3四半期より、これまでの連結決算から非連結(個別)決算へ移行しております。その結果、前中間会計期間については中間財務諸表を作成していないため、前年同期との比較分析は行っておりません。

当社は、その事業特性から収益水準の振幅が大きくなります。上述のとおり、前中間会計期間について中間財務諸表を作成していないことから、前年同期との比較分析は行っておりませんが、当該事業特性を鑑みて、参考数値として、年換算した当中間会計期間の実績と前事業年度通期実績による比較を以下に記載しております。

(キャピタルゲインの状況)

当中間会計期間において、当社の投資先の新規IPOがベンチャー投資において2社あり、M&Aによる主なEXIT実績として、パイアウト投資において1社株式譲渡をいたしました。一方で、当社及び当社が運用する国内ファンドへの当社出資分(以下、「国内投資分」)に係るキャピタルゲインは前事業年度の水準を下回りました。

なお、これまでJIAP及びIconが運用するファンドへの当社出資持分は営業投資有価証券として総額法にて会計処理しており、出資持分にかかる損益は売上高、売上原価に計上していましたが、株式譲渡に伴い、JIAPのファンドについては前第3四半期首である2025年10月1日をもって、Iconのファンドについては前第3四半期末である2025年12月31日をもって、それぞれ投資有価証券として純額法にて会計処理することに変更し、それ以降の出資持分にかかる損益については営業外損益として計上しております。

前事業年度の売上高、売上原価には、上記のとおり、株式譲渡前に計上したJIAP及びIconが運用するファンドへの当社出資持分に係る金額が含まれておりますため、業績比較の参考数値として、以下の表では、国内投資分に係る金額を内数として記載しております。

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)		当中間会計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年9月30日)		対前期比(%) [(B)×2]/(A)
	決算数値	うち、 国内投資分 (A)	決算数値	うち、 国内投資分 (B)	
営業投資有価証券 売上高①	17,973	14,850	4,006	4,006	54.0
売却高	17,664	14,557	3,851	3,851	52.9
配当金・債券利子	308	292	155	155	106.1
営業投資有価証券 売上原価②	9,934	5,383	2,542	2,542	94.5
売却原価	8,263	5,383	2,374	2,374	88.2
強制評価損	1,671	—	168	168	—

キャピタルゲイン ①－②	8,038	9,467	1,463	1,463	30.9
投資倍率 ①÷②	1.81	2.76	1.58	1.58	—

上場キャピタルゲイン	8,401	8,037	1,441	1,441	35.9
上場以外キャピタルゲイン	△363	1,429	22	22	3.2
売却益	2,568	2,183	898	898	82.4
売却損	2,931	753	876	876	232.5

(投資損失引当金の状況)

当中間会計期間の投資損失引当金は、投資損失引当金の繰入が取崩を若干下回り、対前期末比で投資損失引当金残高は減少しております。未上場営業投資有価証券残高に対する引当率は増加しました。

なお、これまで、JIAP及びIconが運用するファンドへの当社出資持分に係る損失見積額は投資損失引当金として総額法にて会計処理しており、引当金に係る損益は投資損失引当金繰入額に計上していましたが、株式譲渡に伴い、JIAPのファンド出資持分については前第3四半期首である2025年10月1日をもって、Iconのファンド出資持分については前第3四半期末である2025年12月31日をもって、それぞれのファンドへの当社出資持分からその引当金を除いた純額を、投資有価証券として純額法にて会計処理することに変更し、それ以降の出資持分に係る損益については営業外損益として計上しております。

前事業年度の投資損失引当金繰入額、取崩額には、上記のとおり、株式譲渡前に計上したJIAP及びIconが運用するファンドへの当社出資持分に係る金額が含まれておりますため、業績比較の参考数値として、以下の表では、国内投資分に係る金額を内数として記載しております。

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)		当中間会計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年9月30日)		対前期比(%) [(B)×2]/(A)
	決算数値	うち、 国内投資分 (A)	決算数値	うち、 国内投資分 (B)	
投資損失引当金繰入額①	3,466	2,349	1,020	1,020	86.8
投資損失引当金取崩額②	2,715	1,108	1,092	1,092	197.2
投資損失引当金繰入額 (純額・△は戻入額) ①－②	751	1,241	△72	△72	—

(単位：百万円)

	前事業年度 (2026年3月31日)	当中間会計期間 (2026年9月30日)
投資損失引当金残高	8,940	8,868
未上場営業投資有価証券残高に対する引当率	19.3%	19.9%

(営業投資有価証券残高の状況)

投資先の新規IPOや既存上場営業投資有価証券の時価変動等の影響により、当中間期末の営業投資有価証券の残高は対前期末比で増加しております。

営業投資有価証券残高

(単位：百万円)

	前事業年度 (2026年3月31日)		当中間会計期間 (2026年9月30日)	
	取得原価	貸借対照表計上額	取得原価	中間 貸借対照表計上額
上場	1,294	18,290	1,314	22,891
未上場	45,491	46,271	43,891	44,555
合計	46,785	64,562	45,205	67,446

(単位：百万円)

	前事業年度 (2026年3月31日)	当中間会計期間 (2026年9月30日)
上場営業投資有価証券の取得原価と 時価の差額	16,996	21,577
時価が取得原価を超えるもの	17,176	21,698
時価が取得原価を超えないもの	△179	△120

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)	当中間会計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年9月30日)
部分純資産直入法に基づく営業投資 有価証券評価損(△戻入益)	177	△59

(ファンドの管理運営業務)

当中間会計期間において、国内投資に係る管理報酬は、SV8シリーズの運用開始に伴い、前事業年度の水準を上回りました。

一方で、国内投資に係る成功報酬は、EXITが低水準だったこと等により、前事業年度の水準を下回りました。

なお、前事業年度の投資事業組合管理収入には、株式譲渡前に計上したJIAP及びIconが運用するファンドに係る損益が含まれておりますため、業績比較の参考数値として、以下の表では、国内投資分に係る損益を内訳として記載しております。

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)		当中間会計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年9月30日)		対前期比(%) [(B)×2]/(A)
	決算数値	うち、 国内投資分 (A)	決算数値	うち、 国内投資分 (B)	
投資事業組合管理収入	3,639	3,544	1,961	1,961	110.7
管理報酬	3,208	3,114	1,859	1,859	119.4
成功報酬	430	430	101	101	47.4

(注) 管理報酬及び成功報酬は、当社の出資持分相当額を相殺した後の金額となっております。

(2) 当中間期の財政状態の概況

(資産、負債及び純資産の状況)

投資先の新規IPOや既存上場営業投資有価証券の時価変動等の影響により、資産・負債・純資産が増加しております。

(単位：百万円)

	前事業年度 (2026年3月31日)	当中間会計期間 (2026年9月30日)
資産合計	157,856	159,062
流動資産	120,472	119,500
固定資産	37,384	39,561
負債合計	23,743	24,332
流動負債	1,679	1,449
固定負債	22,064	22,883
純資産	134,113	134,729

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社はその事業特性から株式市場並びに新規上場市場の影響を強く受け、収益水準の振幅が大きくなるため、業績予想を合理的に行うことは困難であります。従って業績予想は行わず、四半期決算及び中間決算の迅速な開示をすることとしております。

2. 中間財務諸表及び主な注記

(1) 中間貸借対照表

(単位: 百万円)

	前事業年度 (2026年3月31日)	当中間会計期間 (2026年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	61,183	60,122
営業投資有価証券	64,562	67,446
投資損失引当金	△8,940	△8,868
未収収益	76	380
未収入金	3,286	244
その他	302	174
流動資産合計	120,472	119,500
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	76	69
器具及び備品(純額)	18	43
有形固定資産合計	94	112
無形固定資産		
ソフトウェア	29	24
無形固定資産合計	29	24
投資その他の資産		
投資有価証券	※1 36,450	※1 38,526
関係会社株式	38	38
その他	770	858
投資その他の資産合計	37,260	39,423
固定資産合計	37,384	39,561
資産合計	157,856	159,062

(単位：百万円)

	前事業年度 (2026年3月31日)	当中間会計期間 (2026年9月30日)
負債の部		
流動負債		
1年内返済予定の長期借入金	134	132
未払金	582	124
未払法人税等	276	745
預り金	42	123
賞与引当金	193	279
役員臨時報酬引当金	55	—
その他	394	44
流動負債合計	1,679	1,449
固定負債		
転換社債型新株予約権付社債	15,000	15,000
長期借入金	15	—
繰延税金負債	6,673	7,494
退職給付引当金	333	347
その他	42	42
固定負債合計	22,064	22,883
負債合計	23,743	24,332
純資産の部		
株主資本		
資本金	33,251	33,251
資本剰余金		
資本準備金	32,806	32,806
資本剰余金合計	32,806	32,806
利益剰余金		
利益準備金	1,435	1,435
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	51,911	49,895
利益剰余金合計	53,347	51,331
自己株式	△4,031	△3,934
株主資本合計	115,373	113,455
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	18,739	21,274
評価・換算差額等合計	18,739	21,274
純資産合計	134,113	134,729
負債純資産合計	157,856	159,062

(2) 中間損益計算書

(単位：百万円)

当中間会計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年9月30日)	
売上高	
営業投資有価証券売上高	4,006
投資事業組合管理収入	1,961
売上高合計	5,968
売上原価	
営業投資有価証券売上原価	2,542
その他の原価	65
売上原価合計	2,608
売上総利益	3,360
投資損失引当金繰入額(△戻入額)	△72
部分純資産直入法に基づく営業投資有価証券評価損 (△戻入益)	△59
差引売上総利益	3,491
販売費及び一般管理費	1,921
営業利益	1,570
営業外収益	
預金利息	12
為替差益	2
有価証券利息配当金	68
雑収入	73
営業外収益合計	155
営業外費用	
支払利息	6
他社ファンド運用損	219
雑損失	1
営業外費用合計	227
経常利益	1,498
特別利益	
特別利益合計	—
特別損失	
特別損失合計	—
税引前中間純利益	1,498
法人税、住民税及び事業税	356
法人税等調整額	△345
法人税等合計	10
中間純利益	1,488

(3) 中間キャッシュ・フロー計算書

(単位: 百万円)

当中間会計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年9月30日)	
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税引前中間純利益	1,498
減価償却費	16
株式報酬費用	55
投資損失引当金の増減額(△は減少)	△72
賞与引当金の増減額(△は減少)	86
役員臨時報酬引当金の増減額(△は減少)	△55
退職給付引当金の増減額(△は減少)	13
部分純資産直入法に基づく営業投資有価証券評価損(△は戻入益)	△59
他社ファンド運用損益(△は益)	219
受取利息及び受取配当金	△80
支払利息	6
為替差損益(△は益)	2
営業投資有価証券の増減額(△は増加)	1,579
未収入金の増減額(△は増加)	3,041
その他	△939
小計	5,314
利息及び配当金の受取額	79
利息の支払額	△6
法人税等の還付額	283
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,670
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△30
投資有価証券の売却による収入	59
他社ファンドへの払込による支出	△3,255
他社ファンドの分配による収入	22
長期貸付けによる支出	△16
長期貸付金の回収による収入	15
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,204
財務活動によるキャッシュ・フロー	
長期借入金の返済による支出	△17
配当金の支払額	△3,509
自己株式の取得による支出	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,526
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△1,061
現金及び現金同等物の期首残高	61,183
現金及び現金同等物の中間期末残高	※1, ※2 60,122

(4) 中間財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(中間貸借対照表に関する注記)

※1 投資有価証券のうち当社以外が運営するファンド(他社ファンド)への出資持分の内訳

	前事業年度 (2026年3月31日)	当中間会計期間 (2026年9月30日)
JIF Capital Ltd. 運営ファンド	16,665百万円	18,472百万円
Icon Ventures運営ファンド	18,241	18,393
その他	312	289
合計	35,219	37,155

(中間キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当社はこれまで連結財務諸表を作成していましたが、前第3四半期より個別財務諸表のみを作成しております。そのため、本注記の比較情報については記載しておりません。

※1 現金及び現金同等物の中間期末残高と中間貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係

	当中間会計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年9月30日)
現金及び預金勘定	60,122百万円
現金及び現金同等物	60,122

※2 現金及び現金同等物のうちファンドの出資持分の内訳

	当中間会計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年9月30日)
現金及び預金勘定	2,432百万円
現金及び現金同等物	2,432百万円

- 3 当社が組合契約を締結しているファンドに対して、当社が出資金として今後支払を約束している金額は、当中間会計期間末で20,700百万円(注)であります(前事業年度末は13,603百万円であり、これにはJIF Capital Ltd. 運営ファンドに対する支払約束金額4,207百万円及びIcon Ventures運営ファンドに対する支払約束金額4,201百万円の合計8,409百万円が含まれております。)

(注) 当第1四半期会計期間末より、SV8シリーズの支払約束金額も含めております。

なお、上記支払約束金額には、当社が運営するファンドに対する支払約束金額の他、JIF Capital Ltd. 運営ファンドに対する支払約束金額及びIcon Ventures運営ファンドに対する支払約束金額がそれぞれ以下の通り含まれております。

	当中間会計期間 (2026年9月30日)
当社が運営するファンド	15,677百万円
JIF Capital Ltd. 運営ファンド	1,552
Icon Ventures運営ファンド	3,469
合計	20,700

(セグメント情報等の注記)

当社はこれまで連結財務諸表を作成していましたが、前第3四半期より個別財務諸表のみを作成しております。
そのため、本注記の比較情報については記載しておりません。

当中間会計期間(自2026年4月1日 至2026年9月30日)

当社はファンド運用事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(有価証券に関する注記)

1. 満期保有目的の債券

該当事項はありません。

2. その他有価証券

(単位: 百万円)

	種類	前事業年度 (2026年3月31日)			当中間会計期間 (2026年9月30日)		
		貸借対照表 計上額	取得原価	差額	中間 貸借対照表 計上額	取得原価	差額
貸借対照表計上 額が取得原価を 超えるもの	営業投資有価証券に 属するもの						
	(1) 株式						
	上場株式	18,008	831	17,176	22,779	1,081	21,698
	その他の上場株式	—	—	—	—	—	—
	(2) 債券	—	—	—	—	—	—
	(3) その他	76	—	76	6	—	6
	小計	18,084	831	17,253	22,786	1,081	21,704
	投資有価証券に属す るもの						
	(1) 株式	640	109	530	798	109	688
	(2) 債券	—	—	—	—	—	—
貸借対照表計上 額が取得原価を 超えないもの	(3) その他	—	—	—	—	—	—
	小計	640	109	530	798	109	688
	合計	18,725	941	17,783	23,584	1,190	22,393
	営業投資有価証券に 属するもの						
	(1) 株式						
	上場株式	282	462	△179	111	232	△120
	その他の上場株式	641	641	—	—	—	—
	(2) 債券	85	85	—	168	168	—
	(3) その他	672	672	—	705	705	△0
	小計	1,680	1,860	△179	986	1,106	△120
	投資有価証券に属す るもの						
	(1) 株式	—	—	—	—	—	—
	(2) 債券	—	—	—	—	—	—
	(3) その他	—	—	—	—	—	—
	小計	—	—	—	—	—	—
合計		1,680	1,860	△179	986	1,106	△120
総計		20,406	2,802	17,603	24,570	2,297	22,272

- (注) 1. TOKYO PRO Marketに上場している株式を「その他の上場株式」としております。なお、当該株式は、本注記以外の開示においては当該市場の流動性等を考慮し、未上場に区分しております。
2. 以下については、非上場株式等であることから、上表には含めておりません。

(単位：百万円)

区分	前事業年度 (2026年3月31日)	当中間会計期間 (2026年9月30日)
	貸借対照表計上額	中間貸借対照表計上額
その他有価証券		
営業投資有価証券に属するもの		
非上場株式	44,796	43,674
投資有価証券に属するもの		
非上場株式	591	572
その他(*)	35,219	37,155

(*)投資有価証券に属するもののうち、「その他」は他社ファンドへの出資であります。

3. 当中間会計期間において、その他有価証券について168百万円(全て営業投資有価証券に属するもの)の減損損失(強制評価損)を計上しております(前事業年度は、その他有価証券について1,671百万円(全て営業投資有価証券に属するもの)の減損損失(強制評価損)を計上しております。)

(収益認識関係)

当社はこれまで連結財務諸表を作成していましたが、前第3四半期より個別財務諸表のみを作成しております。そのため、本注記の比較情報については記載しておりません。

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

当社はファンド運用事業の単一セグメントであり、売上高のうち、管理報酬と成功報酬で構成される投資事業組合管理収入は、顧客との契約から生じる収益であります。なお、当該収益のファンド種類ごとの分解情報は以下のとおりであります。

(単位：百万円)

	当中間会計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年9月30日)		
	投資事業組合管理収入		
ファンド名	管理報酬	成功報酬	合計
ジャフコSV4シリーズ	—	101	101
ジャフコSV5シリーズ	150	—	150
ジャフコSV6シリーズ	519	—	519
ジャフコSV7シリーズ	837	—	837
ジャフコSV8シリーズ	352	—	352
合計	1,859	101	1,961

3. 当社が運用するファンド全体の状況

当社が運用するファンド全体の投資活動の状況は次のとおりであります。詳細は、2026年10月28日に当社ウェブサイト (<https://www.jafco.co.jp/ir/>) に掲載いたします決算説明資料をご覧ください。

なお、当社は、当社の連結子会社であるJAFCO Investment (Asia Pacific) Ltd (現JIF Capital Ltd.) を2025年10月に、当社の非連結子会社であるJAFCO America Ventures Inc. (投資業務は「Icon Ventures」名で運営) を2026年1月に譲渡完了いたしました。そのため、「3. 当社が運用するファンド全体の状況」につきましては、当社が運用する国内ファンドの状況を記載しております。

(1) 投資実行額、投資残高及びIPO（新規上場）の状況

①エクイティ投資実行額

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)		前中間会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)		当中間会計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年9月30日)		対前期比(%) [(B)×2]/(A)
	金額(A)	社数	金額	社数	金額(B)	社数	
ベンチャー投資	13,373	40	7,665	20	5,748	17	86.0
バイアウト投資	5,998	5	4,160	3	195	1	6.5
合計	19,371	45	11,825	23	5,943	18	61.4

(注) 「投資実行額」は、当社が運用するファンド全体の金額であります。

②投資残高

②-1 投資残高

(単位：百万円)

	前事業年度 (2026年3月31日)		前中間会計期間 (2025年9月30日)		当中間会計期間 (2026年9月30日)	
	金額	社数	金額	社数	金額	社数
上場	2,924	23	3,037	24	2,901	21
未上場	151,861	192	150,227	188	150,348	190
合計	154,785	215	153,265	212	153,249	211

②-2 未上場エクイティ投資残高

(単位：百万円)

	前事業年度 (2026年3月31日)	前中間会計期間 (2025年9月30日)	当中間会計期間 (2026年9月30日)
ベンチャー投資	114,564	110,640	114,943
バイアウト投資	37,297	39,587	35,405
合計	151,861	150,227	150,348

(注) 1. 「投資残高」は、当社が運用するファンド全体の金額であります。

2. 「投資残高」は取得原価で表示しております。

③IPO(新規上場)の状況

(単位:百万円)

	前事業年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)	前中間会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)	当中間会計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年9月30日)
社数(社)	2	1	2
投資額①	3,053	2,053	1,869
初値評価額②	6,384	5,737	5,105
倍率②/①(倍)	2.1	2.8	2.7

(注) 1. 投資額及び初値評価額は、当社が運用するファンド全体の金額であります。

2. 初値評価額は、上場前保有株式数に初値を掛けて算出しております。

(2) ファンドの設立の状況

当中間会計期間(自 2026年4月1日 至 2026年9月30日)

①新規に設立し、募集を開始したファンド

該当事項はありません。

②前期以前に設立し、募集活動を継続中のファンド

2025年12月にジャフコSV8シリーズを設立いたしました。当中間会計期間末において、ジャフコSV8シリーズ全体のファンド総額は688億円であり、前回SV7シリーズの総額978億円を上回る金額を目標とし、募集を継続中であります。

前事業年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

①新規に設立し、募集を開始したファンド

2025年12月にジャフコSV8シリーズを設立いたしました。本決算短信提出日現在、ジャフコSV8シリーズ全体のファンド総額は約580億円であり、前回SV7シリーズの総額978億円を上回る金額を目標とし、募集を継続中であります。

②前期以前に設立し、募集活動を継続中のファンド

該当事項はありません。